

第2回 奈良市杉岡華邨書道美術館指定管理者選定委員会会議録		
開催日時	令和6年10月4日（金） 午後2時00分から午後4時00分まで	
開催場所	奈良市役所 北棟2階 202会議室	
出席者	委員	関根委員長、青木委員、倍巖委員、上南委員、池田委員
	事務局	谷田市民部長、森文化振興課長、荒益課長補佐、吉川課長補佐、徳山総務係長
開催形態	公開	
議題	(1) 書類審査 (2) 審議 (3) 候補者選定	
決定事項	一般財団法人奈良市総合財団を、奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者の候補者として選定した。	
添付資料	採点集計表	
議事の内容		
1. 書類審査		
奈良市杉岡華邨書道美術館について書類審査を行った。		
(委員)	利用者アンケートで一部「よくなかった」と回答している人がいるが、その理由等は把握されているか。	
(事務局)	内容までは把握していない。	
(委員)	些細な事かもしれないが、利用者数増加のヒントがそこにある可能性もある。アンケートの内容を活かせることができるようにすべき。	
(委員)	そもそもアンケートの回収率が非常に低いことも問題である。回答者にはノベルティをプレゼントしたり、スマホから簡単に回答できるようにする等、回収率増加のための方策を考えてほしい。	
(委員)	新規事業として旅行者やインバウンド向けの企画を検討されている点は評価できるが、外国語を話せる職員が配置されているという事が、申請書からは確認できない。 書道について興味のある外国の旅行者は多いと思われるので、予算上そのような職員を配置できないならば、翻訳アプリや学生ボランティア等により、意思疎通をはかるのは重要と思われる。 同様に、ホームページの英語訳や中国語訳等も有効である。	
(委員)	わらべうたフェスタ等地域を巻き込んだイベントに参画されていることは評価できる。ならまちにある他の施設との連携をさらに進めていただきたい。	
(委員)	新規事業として挙げている「杉岡華邨記念館」のある下北山村との連携事業は評価できる。人的交流や物産展等、下北山村の魅力が伝わるような事業を展開してもらいたい。	

(委 員)	収蔵品について具体的な管理方法が示されていないが、定期的に燻蒸処理を行い虫やカビ等の被害を防ぐ等、対策を講じる必要がある。
(委 員)	施設の入口が奥まった所にあり、外からわかりづらい構造になっているため、道路からどんなことをやっているのかわかるような宣伝が必要。
(委 員)	SNS も当然必要ではあるが、グーグルマップへの情報掲載や、検索順位を高める等して、集客をはかってみては。
2. 審議 探点項目表の集計結果を基に審議を行い、奈良市杉岡華邨書道美術館において選定の基準をすべて満たしていることを確認した。	
3. 候補者選定 一般財団法人奈良市総合財団を、奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者の候補者として選定した。	